

平成25年度第2回広島県道徳教育研究協議会（全体報告会）

# 全体説明

本県道徳教育の推進状況と今後の方向性

広島県教育委員会 豊かな心育成課  
指導主事 貞盛倫子  
平成26年2月14日（金）



## いじめの問題等への対応について（第一次提言）

教育再生実行会議  
平成25年2月26日

いじめの問題が深刻な状況にある今こそ、**制度の改革**だけでなく、**本質的な問題解決**に向かって歩み出すことが必要

**心と体の調和の取れた人間の育成の観点から、道徳教育の重要性を改めて認識し、その抜本的な充実を図る**

**新たな枠組みによって教科化し、よりよく生きるための基盤となる力の育成**

## 道徳教育の充実に関する懇談会

我が国の道徳教育の現状、家庭や社会の状況等を踏まえれば、**道徳教育の充実**は、いじめ問題の解決だけでなく、**我が国の教育全体にとっての重要な課題**である。

今後の道徳教育の改善・充実方策について

【道徳教育の充実方策についての検討】

「心のノート」の全面改訂  
教員の指導力向上方策  
新たな枠組みによる教科化の具体的な在り方

## 道徳教育の充実に関する懇談会

【道徳教育の課題】

道徳教育の目指す理念が関係者に共有されていない。

教員の指導力が十分でなく、道徳の時間に何を学んだかが印象に残るものになっていない。

- 道徳教育の目標や内容・指導方法・教材
- 教員の指導力向上の在り方
- 教育課程における位置付け

抜本的に充実・改善を図る必要

## 「心のノート」の全面改訂

【具体的な改善のイメージ】

授業においてより活用しやすいものとなるよう、学習指導要領に示された内容項目ごとに**読み物部分とノート部分をセットで構成**することを基本とする。

先、**道徳の時間における部分的な活用**

統・文化、生命尊重等に関する読み物など、道徳について考えるきっかけとなる素材

授業の流れに沿って活用できるように

児童生徒が自分が感じたことや考えたことを書

個々の教師の指導力の向上を図っていくこと

## 道徳教育に関する研修の充実にかかる視点

H25各市町道徳教育推進協議会参加者アンケート(第1回)より

1 研修内容と学校の重点課題とのつながりが明確になっている。⇒ 91%

2 道徳を協働して行っている。⇒ 82%

3 研修成果を実践につなげやすくする工夫(参加型研修等)をしている。⇒ 80%

広島市を除く22市町

**小・中・高等学校道徳教育実践研究事業**

**事業の目的**

学習指導要領で求められる自立心、自主性、自律性を身に付けることにおいて、児童生徒の発達の段階及び地域等の実態を踏まえ、学校間や異種学校種間での連携・協力を生かした道徳教育を推進するための実践研究を行い、その成果を県内に普及する。

**発達の段階**

**連携・協力**

**事業内容**

県教育委員会  
指導計画  
広島県道徳教育  
県間交流  
小・中学校 (県内6児童地域 (小・中学校1校1))  
高等学校 (県内4推進校)

**小中合同で研究を進める体制づくり**

**道徳教育の内容の重点化**

**要としての道徳の時間の指導の充実**

■地域(中学校区)の発展等に合わせた実証研究  
○小中合同推進体制の確立  
○道徳教育の内容の重点化に関する関係機関(自治会や自治体、法務局等)との協働  
○要としての道徳の時間の指導の充実(教員研修・活用等)  
○特別活動(ホームルーム活動)等  
○要としての道徳の時間の指導の充実(教員研修・活用等)  
○特別活動(ホームルーム活動)等

地域や児童生徒の発達の段階に応じた指導事例の充実  
広島県道徳教育指導要領(地域教材開発の手引等)の活用

**視点**  
○地域に根ざした道徳教育の推進  
【連携・協力】異校種、実地・他校等との連携体制の構築  
【開発・活用】多様な道徳教育用教材(NEP)の活用(ネットを含む)の選択・開発とその効果的活用

学校段階における道徳教育の充実による児童生徒の豊かな心の育成

**事業内容**

県教育委員会  
指導計画  
広島県道徳教育研究協議会  
関係  
高等学校 (県内4推進校)

**全教師による道徳教育推進の体制づくり**

**道徳教育の重点目標の明確化**

**中核となる指導場面での教材や指導方法の開発**

**地域に根ざした道徳教育の推進**  
【連携・協力】小・中学校、家庭・地域  
【開発・活用】道徳教育用教材の選択・開発・活用

■人間としての在り方(生き方)の自然な習得を深める居場所づくりに関する実践研究  
○学校の特徴や実態及び課題に即した全教員による推進体制の確立  
○学校における道徳教育の重点目標の明確化  
○特別活動(ホームルーム活動)等を中核とした指導場面での教材や指導方法の開発  
など  
人間としての在り方(生き方)の自然な習得の充実

**平成25年度小・中・高等学校道徳教育実践研究事業指定校**

| 推進地域 (中学校区) | 推進校 (高等学校) |
|-------------|------------|
| 阿賀中学校区      | 大竹高等学校     |
| 能美中学校区      | 府中高等学校     |
| 府中中学校区      | 賀茂北高等学校    |
| 坂中学校区       | 尾道商業高等学校   |
| 大門中学校区      |            |

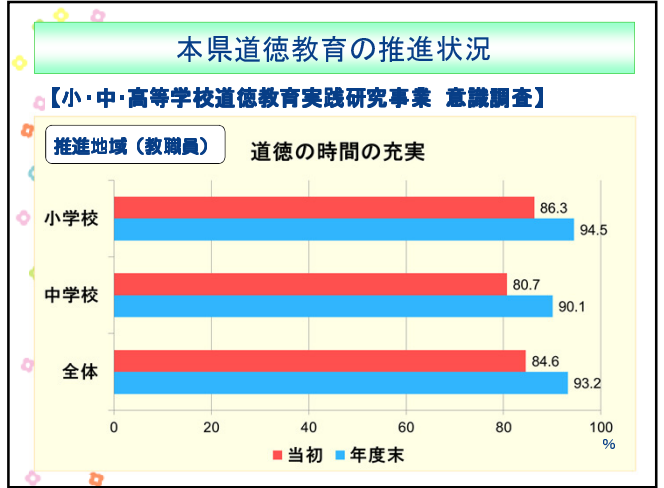
**平成25年度小・中・高等学校道徳教育実践研究事業**

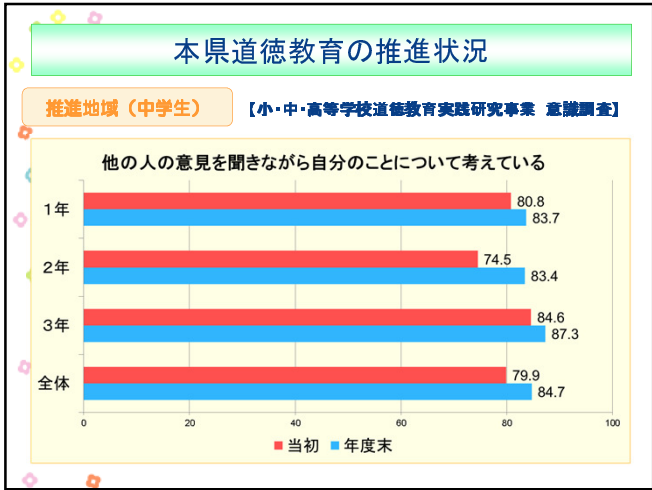
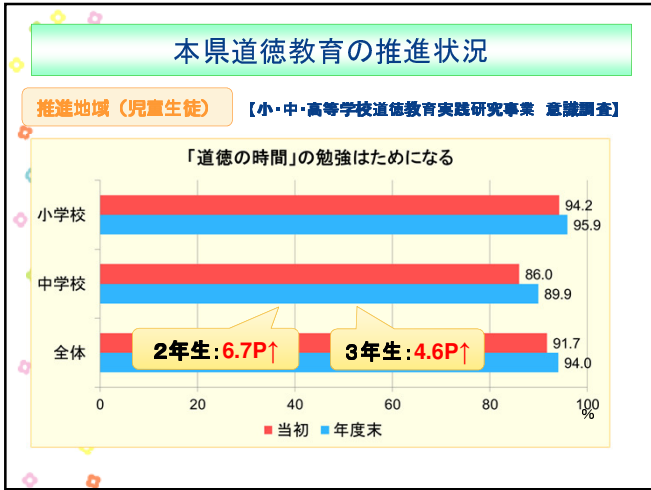
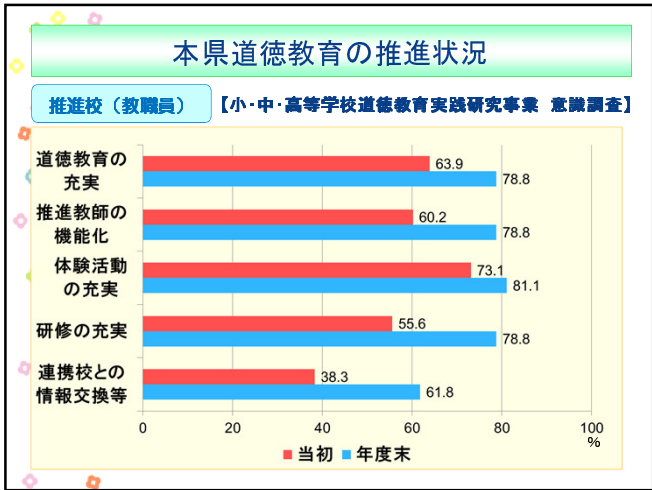
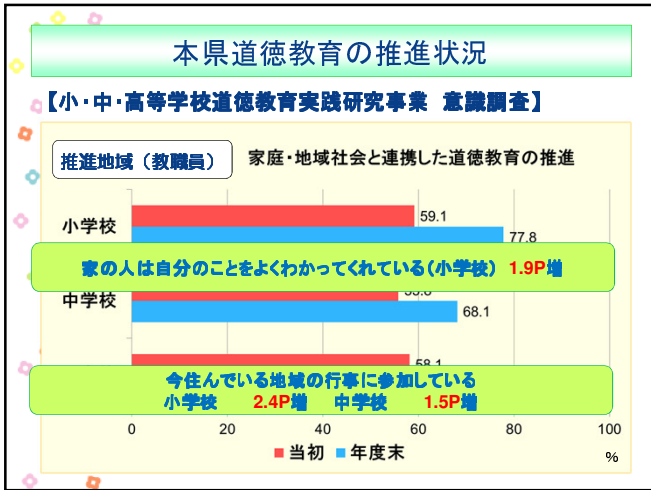
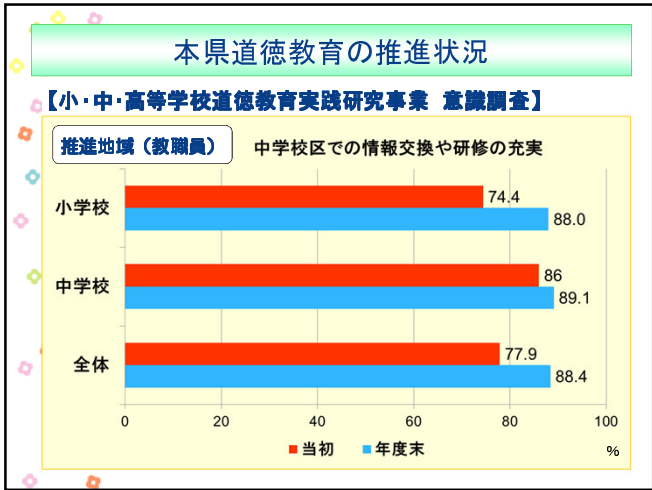
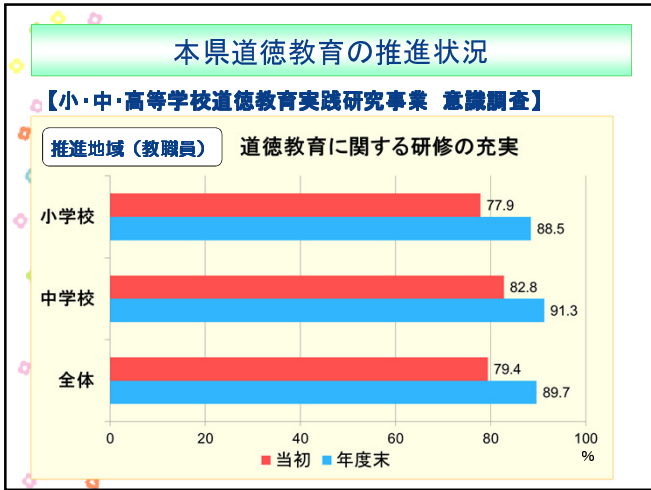
**推進地域 (中学校区)**

- 小・中学校が連携して進める道徳教育の体制づくり
- 9年間を見通し、発達の段階に沿った目指す子ども像の設定
- 小中合同研修会・合同体験活動等の実施

**推進校 (高等学校)**

- 全校で進める道徳教育推進のための体制づくり
- 体験活動等での道徳的視点を意図した学習の工夫
- 中核となる指導場面での指導内容の構築

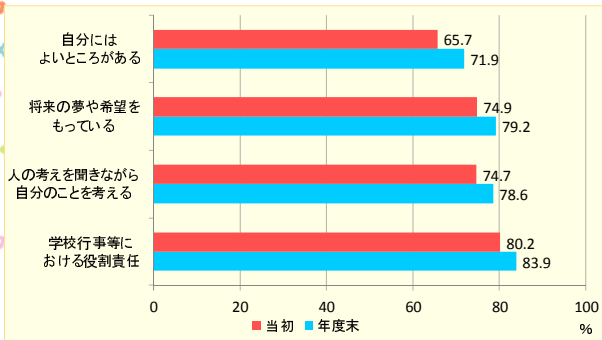




## 本県道徳教育の推進状況

推進校（生徒）

【小・中・高等学校道徳教育実践研究事業 意識調査】



## 広島県道徳教育の一層の充実を

